



は初Nネット

初台リハビリテーション病院

URL <http://www.hatsudai-reha.or.jp>

2004
春季号

編集・発行/医療法人社団 厚生会 初台リハビリテーション病院 〒151-0073 東京都渋谷区本町3-53-3 TEL.03-5365-8500

平成16年2月20日(通巻2号)

「チームアプローチ」の実践



初台リハビリテーション病院
院長
石川 誠

創刊号(2003年12月発行)を多くの皆さまに読んでいただきお礼申し上げます。創刊号ということもあり初発刊数も控えめにしていたところ、早速在庫無しとの知らせに驚いております。また、本情報誌のネーミングにも多数のご応募ありがとうございました。そのなかから「初NET(はつネット)」と決定させていただきました。(※附録は本誌「結果発表」をご覧ください)さて前号の巻頭テーマは、当院開設に

あたって私が目指した「病院らしくない病院」でした。そのなかで、病院らしさを消すだけでなくスタッフのチーム意識の向上を目的に、全スタッフが同じユニフォームを着用し、お互いを「〇〇先生」ではなく「〇〇さん」という呼び方を実践していることをお話しました。

今号では、この「チーム」についてお話したいと思います。

一般的に病棟にある「看護ステーション」と呼ばれている名称を、初台リハビリテーション病院では「スタッフステーション」と変えています。

当院では看護師をはじめ、ケアワーカー、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ソーシャルワーカーなどすべての職種のスタッフが出入りでき、顔をつき合わせてのコミュニケーションを可能としていることから

名称を変更したのです。

「スタッフステーション」では、入院の生活の場である病棟・病室で患者さまが安心・安全に生活できるよう様々な情報交換をおこなっています。お互いの顔が見えるかたちでの患者さまへのサポートチームを形成し、本格的なチームアプローチが実践できるようにしたのです。

このチームアプローチは、縦割り行政のようなかつての病院内組織を打破し、これまでの専門職の部門間の厚さ壁を取り払い、スタッフがお互いの専門性を一層認めるところになると思っています。

さらに、今春からは院内組織を新編成し、「チームマネージャー制」の本格的な導入などに取り組んでいます。

「これからの医療はチームアプローチである」~このことは私がリハ医として活動するようになってから終始一貫して主張しているところでもあるのです。

初台フロア紹介



今回は1階のご紹介。
日頃あまり目にしない各室内部の写真も掲載!



① 医事事務室
(患者さまが来院された際の
外来・入院受付、ご案内、会計等)



② 医療福祉相談室
(ゆっくりお話を伺い、
さまざまな方法を一緒に考え
サービスを探します。)



③ 理・美容室
(月・火。予約制です。
ご家族の方もOKです。)



④ きらら
(コーヒー・ケーキ・軽食の喫茶室10:00~20:00)



⑦ 中央管理室
(24時間常駐さんがいます。)



⑥ テクノエイドショップ
(福祉用品全般・弁当・新聞など。8:30~18:30)



⑤ 診療部放射線科
(フィルムレスでモニター診断しています。)



⑨ 物品倉庫

車椅子の基礎知識

～当院で使用している車椅子の紹介～

大きすぎる車椅子に乗って体が傾いてしまったり、小さすぎる車椅子に窮屈に乗っていたりする姿勢は快適とは言えません。患者さま一人一人に快適な座位姿勢を提供するために当院ではモジュラー型車椅子を使用しています。モジュラー型とは人間の各部の長さを基準として、椅子・机の高さ、建築物・工作物の寸法を決定することを言います。以下に各部の調節が可能なモジュラー型車椅子を2種類紹介したいと思います。

1.標準型車椅子:REVO(レボ)

当院で最も標準的に使用されている車椅子です。この車椅子も患者さまの体格・疾患に合わせてそれぞれのパーツ(座面・足台・肘掛の高さ等)を調整することが可能となっています。またそれだけでは、

フィットしない方のためにはオプションパーツでも対応します。背中の丸まった方などは、その形状に合わせた背もたれと取り替えることも容易です。(介護保険レンタル対象商品)



2.リクライニング型車椅子:ネッティー



モジュラータイプとは言っても限界があります。ネッティーは標準型車椅子では首や座位姿勢が安定しない方、また、

飲み込みの障害があり食事を摂る姿勢(角度)が決まっている方などに使用されます。後方の介助ハンドルは背もたれを後ろに倒す機能や、椅子全体を傾ける機能を持っています。また、足台は挙上することも可能で両方の機能を最大限に使うことで車椅子に乗ったまま、ほぼ水平の姿勢にすることもできます。

上記2種類で大多数の患者さまには対応可能ですが、様々な方がいらっしゃるのが当たり前です。

ここで紹介した以外にも小柄な方用の低床型車椅子や大柄な方のレボⅡをはじめ様々な車椅子を用意しています。また、車椅子に座るときに不可欠なクッションも、床ずれ予防に最適なものから座位姿勢の安定を重視したものまで各種取り揃えております。このように患者さまがより快適に、動きやすく、回復しやすい条件を作るために当院では、様々な調整機能を持った車椅子を提供しています。

理学療法室車椅子担当 福田 直子



花粉症をぶっとばせ!

現在日本人の約20%が花粉症といわれています。普通なら体に入ってきた花粉が、なぜアレルギーを起こすのでしょうか。

アレルギー性鼻炎は原因物質(アレルゲン)の種類によって2つに分類されます。ダニやほこり(ハウスダスト)によって症状の起こるものは、1年を通してアレルゲンがあるため、通年性アレルギー性鼻炎といわれています。それに対し、アレルゲンのある季節だけ症状の起こるものを季節性アレルギー性鼻炎といいます。スギやブタクサなどの花粉がアレルゲンとなる花粉症はこれに属し、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみなどの症状を起こします。

1.花粉症って?

鼻の粘膜に花粉が触れると、花粉の中のアレルギーを起こす成分(アレルゲン)が体内に入り込みます。花粉にアレルギーを持っている人は、侵入してきたアレルゲンをやっつけるための抗体を鼻の粘膜表面に作ります。その後再び花粉が入ってくると、花粉は抗体につかまって、ヒスタミンなどの神経を刺激する物質を放出します。これらの物質がくしゃみや鼻水、鼻づまりなどの症状を引き起こします。眼についた花粉も同じように眼のかゆみ、腫れ、涙が出るなどの症状を起こします。こうした一連の反応をアレルギー反応と呼びます。

アレルギー反応は異物が体に入るのを防ぐ、人の体に備わった防御システムなのです。体の防御反応の起こり方は個人差があります。異物が入ってきても何の反応も出ない人もいますし、反応が過激になり、くしゃみ、鼻水、鼻づまりなどの症状に悩まされる人もいます。

2.花粉症はどうして増えたの?

花粉症の増加には、いろいろな理由が挙げら

れています。スギ花粉の飛散量が増えたことや、道路の舗装化によって一塵地面に落ちた花粉が再び舞うなど、花粉にさらされる機会が多くなったこと。高タンパク、高脂肪の食生活や不規則な生活リズム、ストレスの多い生活なども、アレルギーを起こしやすいとする原因の一つです。さらに、住宅やオフィスは通気性が少なくなり、ダニやカビの温床を作り、アレルギー反応を起こしやすくなっています。

3.症状を軽くするためには?

花粉症治療の中心になるのは薬物療法で、使用する時期や症状に応じて初期療法・導入療法・維持療法が行われます。

初期療法とは花粉の飛び始める2週間くらい前から症状を抑える薬(抗アレルギー薬)を飲み始めるものです。シーズン中も継続すると、より高い効果が期待できるといわれています。症状が現れるのを遅らせることや、花粉の量の多い時期の症状を軽くすること、併用する薬や使用回数を少なくできることなどの利点があります。

症状が強くなってしまってから始める治療が導入療法です。経口に加え点鼻薬などが併用されます。

初期療法や導入療法で症状が抑えられた状態を保つための治療が維持療法です。花粉が飛んでいる間は治療の継続をお勧めします。

花粉症に効く薬は、時期と症状によって異なります。毎年の症状の仕方、治療の希望、現在の症状をしっかり把握し、お医者さんと一緒に自分にあった治療薬を見つけましょう。

4.花粉症を軽くしよう!!

花粉症を軽くするためにはなるべく花粉が体に入らないように工夫と注意が大切です。症状を軽くするためにがんばりましょう。

1)花粉情報に敏感に

まずは花粉情報をチェックしましょう。日本気象協会では花粉症の要注意日を「晴れて風があり、特に雨上がりの翌日。1日のうちでは、正午と午後6時ごろに飛散量が増える。」といっています。そのような日の外出は控えるようにしましょう。

2)花粉を近づけない努力を

花粉の侵入を防ぐことが大切です。ドアや窓を開けっぱなしにしないよう心がけましょう。また洗濯物や布団に花粉が付着して、寝ている間の症状悪化につながる可能性があります。外に干した洗濯物や布団は花粉をよく落としてから取り込みましょう。

気をつけていても室内にはかなりの花粉が侵入します。こまめな掃除を心がけましょう。きれいな室内はダニアレルギー対策にもなります。

3)外出したら洗顔やうがい

そうはいっても花粉の季節のあいだ中外出しないわけにはいきません。帽子、めがね、マスク、花粉の付着しにくい素材のコートなどを身につけ、完全防備で出かけましょう。帰宅したら衣服などについてた花粉は玄関でシャットアウトして、なるべく室内に持ち込まないようにしましょう。また洗顔やうがいなどで身体についてた花粉はきちんと洗い流しましょう。

積極的に自分でもできることに取り組み、規則正しい生活を心がけ、症状を緩和して、つらいシーズンを乗り切りましょう。

診療部薬剤科 井上 倫



院内のいたるところで花や緑を目にしていられるよう、高さ2メートル以上の植栽から小さなポットに生けられた花やテーブルの輪挿しまで



様々なアレンジメントを施しています。1階エスカレーター下のスペースに

院内アメニティ

～生花・植栽編～



は植栽で季節や行事を表現しています。テレビ局のスタジオで使用したセットを再利用して作ったりもしています。毎回業者さんが院内で交換にまわっていると目新しい草花についての質問攻めにあうとか。患者さま方が関



心や興味をもってくださることが、次回はもっと喜んでいただけるものをという励みになっています。院内の気温が高めのため、お花を長持ちさせることが目下のところ最大の悩みです。



サポート部CSサポートチーム 山田 陽子

もちつき大会 にふせて



年の瀬迫った昨年12月28日、2回目にして早くも当院の恒例行事となりつつある「大餅つき大会」が開催されました。当日は入院・外来の患者さまやご家族、地域住民の皆さまなど約300名のご参加を頂きました。

会場は1階ティラウンジに本格的な杵・臼を準備しました。開始時刻前



からたいへん多くの方々のご来場を頂き、皆さまの期待の大きさを感じスタッフ一同気を引き締めなおしスタート!

「ヨイショ!」「もういっちょ!」「まだまだ!」の声が会場いっぱいに響き渡り、参加者の方々とスタッフとが交代で餅つきを行いました。お餅をついている患者さまの姿を目の当たりにして涙を流されるご家族、立ち上がって自分でお餅をつけたことに感動し感慨深げな患者さま、初めて杵を持つというお孫さんと一緒に笑顔でお餅をつく方など、数々の温かい光景に出会うことが出来ました。

ついたお餅はその場ですぐに「きな粉・あんこ・大根おろし」に味付け。皆さまと共につきたてのお餅を味わい、多くの方々より「美味しいです」、「お

代わりしても良いですか?」のお声を頂きました。



お餅をお配りするのに時間が掛かってしまったなどの反省点もありましたが、参加して頂いた皆さまの笑顔とご協力のお陰で、無事「大餅つき大会」を終えることが出来たことに心より感謝しております。

また次回も皆さまと輝いた時間を過ごすべく、「大餅つき大会」を発展させていきたいと考えております。

餅つき大会副実行委員長 おもがた



近隣のきになるお店 vol.2

今回は、幡ヶ谷6号通商店街にあるお花屋さんをご紹介します。お店の名前は「花の店 英 HANABUSA」さんです。6号通商店街を水道通り側から入るとすぐ右手にそのお店はあります。いつも華やかなお花が並べられており、通勤帰りに通るとついつい足を止めてしまいます。お勧めは、贈る人の好み・送り主の個性に合わせてアレンジしてくれる花束です。イメージ通りに作ってもらえ、心のこもった贈り物にもってこいです。また、結婚式のウェディングブーケも扱っており、新婦の希望に100%答えられるよう、細かく納得のいくまで打ち合わせを行い、一生の思い出に華を添えるブーケを用意

していただけるそうです。

更にこのお店のお勧めは、店名「英 HANABUSA」の由来でもある看板娘(?)の英子(えいこ)さんの温かさです。立ち寄ったときにはいつも「今日は寒いから、暖かくするんだよ」「ちゃんと栄養のあるものを食べるように」と声をかけてくれ、一人暮らしの私にとって「幡ヶ谷の母」と言うような存在になっています。

花のある暮らしは、日常生活を潤しストレスの多い現代人へ、元氣や安ら

ぎを与えてくれます。そういった草花を、鮮度の良い状態で提供してくれています。皆さんも「英HANABUSA」さんのお花で癒しの時間を作ってみてはいかがでしょうか? (こ)



情報誌の名前募集～結果発表!!

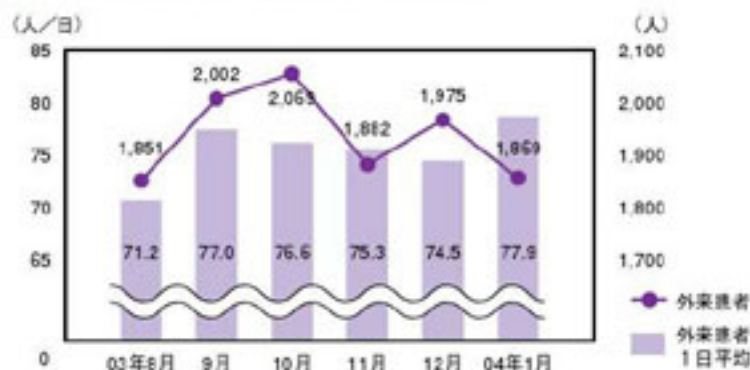
『初・N・E・T』



初台リハビリテーション病院から刊行される新しい情報誌のなまえ募集にご応募いただき有難うございました。皆様から寄せいただいたたくさんの素敵ななまえの中から、新しい情報誌のなまえは「初NET(はつネット)」に決定いたしました! 初台リハビリテーション病院と皆様とがネットワークを結び「再びその人らしく生きる」ためのお手伝いができたら…。また、今後も地域の方とのネットワークを大切にしたい…。私たちのそんな思いからこの名前を選出いたしました。皆様、新しい情報誌「初NET」をどうぞよろしくお願いいたしますm(_ _)m

診療統計……………[外来患者さまに係るデータ編]

■ 外来患者数内訳 (H15年8月～16年1月)



編集後記

- もー好きにして。(か)
- ナーンニモしない歯霊編集部員です。スミマセンm(謝) 次回はちょっとだけ頑張ります!(こ)
- 今年も素敵なお店を御紹介していきますね。(え)
- 遂に、第2号発行です。(ば)
- かぜの予防にほっとれもん(り)
- なにはともあれ出来上がりました。ふにい〜。(め)
- まだまだ続きますよ。(う)
- いい名前が決まってよかった!(じ)
- 第二号はいいかでしたか? 次号もがんばります。(ん')